手話とろう文化（Ver.3）

講　座　概　要

聴覚に障害のある人たちの中には，日本手話という独自の言語を身につけ，独自の文化を築き上げている「ろう者」と呼ばれる人たちがいます。本講義では，聴者教員とろう者教員のペア授業により、手話の基本的な文法や用法と、「ろう文化」について、初心者向けに解説します。「ろう文化」については、なぜ言語が異なると文化も異なってくるのかといった本質にも踏み込んでいきます。手話学習は原則的に音声なしで、寸劇を交えて行います。手話を独学で勉強していた金森君と、ろう者の下山さんの出会いから、ドラマは始まります。皆さんも、金森君になったつもりで手話を学んでいきましょう！

本講座は、2024年度教養教育「手話とろう文化」の授業収録映像をオンデマンド教材向けに編集としたeラーニングです。受講申込みは3月3日（月）～11月28日（金）の随時受付。受講期間は3ヶ月ありますので、ご自身のお仕事等の都合に合わせて学習に取り組んでいただけます。

「手話とろう文化」には、Ver.1（2022年度版）、Ver.2（2023年度版）、Ver.3（2024年度版、本講座）があります。基本構成はどれも共通していますが、生きた講義なので毎回の質問への回答は異なりますし、オープニングの学生ナビゲートやスキットも毎年変化があります。

本講座では、4年生の学生手話サポーター2名が日本手話でナビゲート役を務め、3年生の学生手話サポーター2名が日本語への通訳を務めます。

手話に関心のある方ならどなたでも参加できます。学生は無料です。

動画教材には手話通訳がついています。

実施責任者：共同教育学部 特別支援教育講座 教授 金澤貴之

日程	講義内容	講師
事前学習動画	**【二人の出会い】** ・ろう者流の「声かけ」、あいさつ、自己紹介 ・手話の基本文型、話題化、文末うなずき	共同教育学部特別支援教育講座・教授・金澤貴之 共同教育学部特別支援教育講座・助教・下島恭子
第1日	**【相手のことを知ろう】** ・Yes/No表現、Yes/No疑問文	
第2日	**【相手のことをもっと知ろう】** ・WH疑問文 ・数・名詞の語形変化	
第3日	**【デートに誘う…？】** ・空間を使った文法 ・CL表現	

日程	講義内容	講師
第4日	**【友達を紹介しよう】** ・動詞の種類、文末コピー	
第5日	**【過去の思い出、未来の夢を語り合おう】** ・テンスとアスペクト	
第6日	**【感情や気持ちを伝えよう】** ・モダリティ	
第7日	**【旅行の計画を立てよう】** ・否定表現	
第8日	**【旅行を楽しもう（前半）】** ・順接、逆接、条件節	
第9日	**【旅行を楽しもう（後半）】** ・手話独特の構文いろいろ ・WH分裂文 ・　文末コメント ・　動詞連続構文 ・　RS表現	